～　特に注意して欲しい事　～

・鉛筆書きは、
全て問題提供者のもの。

断りが無い場合は、
貼っているのは、山川世界史用語集。

それ以外の引用は、適宜、書籍名をちゃんと提示します。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

I　下記の問題文を読んで，設問X・Yの答えをマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

19世紀後半，リヴィングストンらの探検によってアフリカ内陸部の様子が次第に知られるようになると，ヨーロッパ列強は同地域に対する関心を強めていった。1880年代はじめ，コンゴ川流域をめぐってヨーロッパ諸国の間に対立が起こると，［A］の提唱により，1884～85年に事態の収拾をはかるための会議が開かれた。この会議ではアフリカの植民地化に関する原則も定められ，これ以後，列強によるアフリカ分割が急速に進むことになった。

b　ビスマルク

アフリカの植民地化にとりわけ力を注いだのは①イギリスと②フランスである。イギリスは，ウラービー（オラービー）運動を鎮圧して③エジプトを支配下に置いたのち，南進してスーダンに侵入した。スーダンにおいてイギリスは，［B］率いるマフディー派の抵抗に遭遇したが，1890年代末には同派を制圧した。南アフリカでは，17世紀以来，オランダ人をはじめとする入植者（ブール人）がケープ植民地を築いていたが，同植民地は④ウィーン会議でイギリス領として認められた。これを受け北方に移住したブール人は，19世紀半ばにトランスヴァール共和国・オレンジ自由国を建てたが，やがて金・ダイヤモンドなどの資源をめぐってイギリスと対立した。

b　ムハンマド＝アフマド

他方フランスは，アルジェリアからサハラ砂漠を経て紅海沿岸のジブチまでを勢力圏に収めようとするアフリカ横断政策をとったため，縦断政策をとるイギリスと衝突した。1898年，両国軍はファショダで遭遇し，軍事衝突寸前の危機に陥ったが，結果的にはフランスが譲歩して撤退した。その後，両国はドイツのアフリカ進出に共同で対抗した。

⑤ドイツは20世紀に入ると，モロッコにおけるフランスの支配的地位に挑戦して⑥2度のモロッコ事件を起こしたが，いずれもイギリスがフランスを支援したために失敗した。⑦イタリアは，ソマリランド・エリトリアを獲得したのち，［C］に侵入したが，アドワの戦いで現地の人々に敗北したため，［C］は独立を維持した。

d　エチオピア

以上の結果，20世紀初頭にはアフリカの大半が列強の支配下に置かれている状態になった。⑧資源や商品市場の獲得といった利益を求めて行われた列強の植民地支配は，今日に至るまでアフリカ社会に大きな影響を与えている。

設問X　［A］～［C］に入る最も適切な語を一つ選びなさい。

A	a	レオポルド2世	b	ビスマルク	c	グラッドストン	d	ローズ
B	a	アフガーニー	b	ムハンマド＝アフマド	c	ティラク	d	イブン＝サウード
C	a	リビア	b	ナイジェリア	c	リベリア	d	エチオピア

海峡植民地　Straits Settlements ⑥ 1826～1946　マレー半島にイギリスが築いた植民地。ペナン・マラッカ・シンガポールからなる。1867年に直轄植民地となった。

設問Y　文中の下線部①～⑧について，最も適切な解答をa～dの中から一つ選びなさい。

① 19世紀におけるイギリスの対外進出に関する説明として，誤っているものはどれか。

a　マレー半島の貿易拠点であるバタヴィア，マラッカ，シンガポールを海峡植民地として成立させた。

b　東インド会社を解散したのちインドの直接統治を進め，ヴィクトリア女王を皇帝とするインド帝国を成立させた。

c　3次にわたるビルマ戦争を通じ，ビルマをインド帝国に併合した。

d　ロシアの南進に対抗して2度にわたってアフガニスタンに侵攻し，アフガニスタンを保護国化した。

② 19世紀のフランスに関連する説明として，誤っているものはどれか。

a　王政復古の下で即位したシャルル10世は，貴族や聖職者を重視する反動的な政治を行いつつ，国民の不満をそらすためにアルジェリア出兵を行った。

b　自由主義者のオルレアン公ルイ＝フィリップは，七月革命で国王として迎えられたが，富裕層のみが選挙権を得ることができる極端な制限選挙に基づく政治を行った。

右派の自作農により、社会主義勢力は惨敗

c　二月革命によって男子普通選挙が採用され，このもとで行われた1848年4月の選挙では社会主義者が躍進し，失業者救済のための国立作業場設置などの政策が行われた。

d　国民の支持を得るために外征を繰り返したナポレオン3世は，メキシコにも出兵し，オーストリア皇帝の弟マクシミリアンをメキシコ皇帝に据えたが，この皇帝はフアレスに敗れて処刑された。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

③ 18世紀末から20世紀のエジプトに関する説明として，誤っているものはどれか。

a ナポレオンのエジプト遠征に抵抗したムハンマド＝アリーは，19世紀はじめにオスマン帝国からエジプト総督として認められた。 18

b ウラービー（オラービー）運動は，イギリスをはじめとするヨーロッパ列強の内政干渉・経済的侵略に対抗し，立憲制の確立を目指した。 1

c 1950年代半ば，アスワン＝ハイダム建設資金を確保する目的でスエズ運河の国有化が宣言されると，これをきっかけにスエズ戦争（第２次中東戦争）が勃発した。 1956

d 第４次中東戦争の後，ナセル大統領はイスラエルとの和平方針に転じ，エジプト＝イスラエル平和条約を締結した。 1973 1959

エジプト＝イスラエル平和条約はサダト

④ ウィーン会議とそれに関連する動きについての説明として，誤っているものはどれか。

a ウィーン議定書により，イギリスは旧オランダ領のセイロン島（スリランカ）の領有を認められた。

b ウィーン議定書により，35の君主国と４つの自由市からなるドイツ連邦が形成された。

c ロシアのアレクサンドル１世が神聖同盟を提案し，この同盟には，イギリス王・オスマン帝国皇帝・ローマ教皇を除くヨーロッパのすべての君主が参加した。

d イギリス，フランス，ロシア，プロイセンにより四国同盟が結成され，後にオーストリアも加わって五国同盟となった。 仏

四国同盟は、対仏同盟。

四国同盟 ⑧ 1815　ウィーン会議の結果，1815年11月に成立した軍事的・政治的同盟。ウィーン体制維持のため，イギリス・ロシア・オーストリア・プロイセンが結成した。
五国同盟 ④ 1818　四国同盟にフランスの加入が認められて成立した。

⑤ 19世紀のドイツに関する説明として，誤っているものはどれか。

a フランスの七月革命の影響下で，自由主義的な改革を求める大学生によるブルシェンシャフト運動が起こった。

b プロイセンを中心とするドイツ関税同盟が成立し，オーストリアを除く地域での経済的統一が進んだ。

c オーストリアとの戦争にプロイセンが勝利したのち，プロイセンを盟主とする北ドイツ連邦が結成された。

d ドイツ帝国の成立後，政教分離政策に反対するカトリック勢力を抑圧する「文化闘争」と呼ばれる政策が行われた。

ブルシェンシャフトはルターの宗教改革300周年で1817。
７月革命は1830年。ルターは聖書の独訳。
つまり、言語統一。シャフトも統一を目指す。

⑥ 以下の出来事が正しい順に並んでいるものはどれか。 英露1907 英仏1904 1905 1917

a 第一次モロッコ事件→英仏協商の締結→英露協商の締結→第二次モロッコ事件

b 英露協商の締結→第一次モロッコ事件→第二次モロッコ事件→英仏協商の締結

c 英仏協商の締結→第一次モロッコ事件→英露協商の締結→第二次モロッコ事件

d 第一次モロッコ事件→英露協商の締結→第二次モロッコ事件→英仏協商の締結

1904 1905 1907 1911

英仏協商は日露戦争(1904）の巻き込まれを防ぐため同1904に締結。

英仏協商（1905）を結んだ直後だったので、第一次モロッコ事件に、英の支援でフランスは勝利。英国の代理戦争であった日露戦争終了（1905）で、英露協商（1907）が締結される。

⑦ 19世紀のイタリアに関する説明として，正しいものはどれか。

a 1849年，ローマ共和国が建設され，青年イタリアの指導者であるマッツィーニも加わったが，同国はオーストリア軍によって倒された。

WW I(1914）の直前である第二次モロッコは、アガディール港に軍艦入れるぐらい独は本気

ローマ教皇領でのローマ共和国建国はカトリック擁護のルイ＝ナポレオン、つまり仏軍により粉砕。

しかし、英露協商によって英国は、仮想的をドイツに絞っていたため英国は強気な対応が可能。結果、ドイツは引いた。

b カヴールを首相とするサルデーニャ王国は，中部イタリアを併合し，この併合に対する承認と引き換えにフランスにサヴォワ（サヴォイア）とニースを割譲した。

c 1861年，ローマを首都とし，ヴィットーリオ＝エマヌエーレ２世を国王とするイタリア王国が成立した。

d イタリア王国成立後も，ロンバルディアや南チロルはオーストリア領にとどまり，「未回収のイタリア」と呼ばれた。

イタリアのローマ獲得は1866の普墺戦争に乗じて。

ロンバルディアは、イタリア王国成立以前に、サルデーニャは獲得。

⑧ アフリカの植民地支配とその後の歴史に関連する説明として，正しいものはどれか。

a 1950年代半ば，インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ29か国の代表が参加した会議が開かれ，領土の保全と主権の尊重などの平和五原則が採択された。 1955

バンドン会議は平和十原則。五原則はネルー・周恩来会談

b アルジェリアでは，フランスからの独立を求める民族解放戦線（ＦＬＮ）とフランス軍の間の激しい戦争ののち，1960年代前半に独立が達成された。 1962

c モザンビークでは1990年代前半，植民地期に由来するフツ人とツチ人の対立から，フツ人によるツチ人の大量虐殺が起こった。

フツ人によるツチ人の大量虐殺は、ルワンダ。

d 南アフリカでは，1990年代はじめ，マンデラ大統領の下でアパルトヘイト（人種隔離政策）関連諸法が廃止された。

黒人であるマンデラの運動が実って、白人のデクラーク大統領がアパルトヘイト諸法を撤廃。その結果、マンデラが大統領になった。

～　完璧な模範解答が欲しい方へ　～

数日後に、他の予備校さんの解答を見てください。

ゆげ塾の模範解答は、
できる限り速く出して、
Twitter で受験生と作っていく方式を取っています。

故に、出した直後は、特に、間違いが多いです。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

Ⅱ　次の1～2の文章を読み，設問X・Yに答えなさい。

1　元末の混乱を収拾した朱元璋は（　1　）を都とする明を建国して漢民族の文化復興をめざし，①法典や官制の整備および農村支配を徹底する改革を行った。その死後，②永楽帝が即位するとモンゴルに遠征し，また南海大遠征を命じて各地に朝貢をうながした。

明は中期以後，③北方のモンゴル族の侵入や，東シナ海の倭寇に苦しみ，内政でも官僚の党争や宦官の専横によって政治が乱れたため，（　2　）が戸口調査や検地をおこなって農村の再建と財政の改革をめざした。しかし，その後も混乱は絶えず，17世紀になると北方の女真が台頭するとともに各地で農民反乱が頻発した。1644年，その反乱軍の一つを指揮する（　3　）によって明は滅亡し，そののち明の一族や遺臣が④台湾などに根拠地を置き，清への抵抗を継続した。

2　1616年に建国された後金は朝鮮・内モンゴルを征服して国号を清と改め，明の滅亡による混乱に乗じて（　4　）を越えて北京を征服し，中国支配を開始した。⑤康熙帝は，明の残存勢力を平定して中国全土に支配を広げ，つづく（　5　）および乾隆帝にいたる3代の皇帝が統治した130年余が清の黄金時代として知られている。

清は中国東北地方，中華十八省，台湾を直轄地とし，またモンゴル・チベット・青海・新疆の地域を（　6　）として間接統治下に置き，さらに⑥朝鮮およびヴェトナム・シャム・（　7　）などを冊封国とした。

設問X　空欄（　1　）～（　7　）に入れるのに最も適切な語をa～eのなかから一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

（1）	a　汴京	b　金陵	c　金城	d　東都	e　江都
（2）	a　顧憲成	b　張居正	c　黄宗羲	d　宋応星	e　王守仁
（3）	a　李承晩	b　李成桂	c　李舜臣	d　李世民	e　李自成
（4）	a　玉門関	b　函谷関	c　嘉峪関	d　山海関	e　大散関
（5）	a　太祖	b　太宗	c　世宗	d　毅宗	e　成祖
（6）	a　緑営	b　公所	c　藩部	d　塞外	e　西域
（7）	a　シンガサリ朝	b　スコータイ朝	c　マジャパヒト朝	d　パガン朝	e　コンバウン朝

設問Y　下線部①～⑥に関する設問について，最も適切な解答を（ア）～（オ）のなかから一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

①　その説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）中書省を廃して吏・戸・礼・兵・刑・工の六部を皇帝に直属させた。
（イ）一人の皇帝の治世に一つの元号を用いる一世一元制が定められた。
（ウ）朱子学を中心とする儒教を重視し，科挙を通じて官吏を登用した。
（エ）徳のある年長者を里老人に選び，六諭を唱えて郷村を教化した。
（オ）人口を調査し，賦役黄冊（土地台帳）と魚鱗図冊（租税台帳）を作成した。

②　この皇帝の治世時に起こった出来事はどれか。

（ア）イブン＝ルシュドがアリストテレスの哲学書に注釈をほどこした。
（イ）トリエントの公会議で教皇の至上権とカトリックの教義が再確認された。
（ウ）アンカラの戦いでオスマン帝国のバヤジット1世を捕虜としたティムールが東征の途上で陣没した。
（エ）ヘンリ8世が首長法を定め，国王を首長とするイギリス国教会を設立した。
（オ）カーブルを拠点とするバーブルがロディー朝を征服し，ムガル帝国を建国した。

賦役黄冊が租税台帳　魚鱗図冊が土地台帳。

ティムールは明への遠征途上に死亡。
ちなみにアンカラの戦いは1402。明建国は、1368。永楽帝は、二代目の建文帝を速攻倒して、即位。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

③ その説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）オイラトのエセン＝ハンが正統帝を捕虜にする土木の変が起こった。

（イ）タタールのアルタン＝ハンが交易を求めて明を圧迫した。

（ウ）東林派官僚と非東林派の宦官との党争が激化して政治が混乱した。

（エ）日本の五島列島などを拠点に活動した中国出身の王直は倭寇の頭目として知られた。

（オ）17世紀，足利義満以来の勘合貿易が途絶えた結果，倭寇が激化した。

1603に江戸幕府が開かれている。義満は室町最盛期。

④ 台湾に関する説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）鄭成功は台湾のオランダ人を追放し，この地に独自の政権を立てた。

（イ）1874年，日本は琉球島民の殺害事件を理由として台湾出兵をおこなった。

（ウ）1895年の下関条約によって日本領となり，台北に台湾総督府が置かれた。

（エ）1949年末，蔣介石は台湾に逃れて中華民国政府を維持した。

（オ）国際連合の代表権は，1976年まで台湾の中華民国が保持した。

台湾の座席が無い（71）台湾の国連追放。
ちなみに、金もない（71)ニクソン・ショック。

⑤ この皇帝の事績として誤りを含むものはどれか。

（ア）清の中国支配に協力した呉三桂らを封じた雲南・広東・福建の三藩を討滅した。

（イ）ロシアのピョートル１世とネルチンスク条約を締結した。

（ウ）フランス人ブーヴェ（白進）・レジス（雷孝思）に『皇輿全覧図』を作成させた。

（エ）モンゴルに親征し，ジュンガル部のガルダン＝ハンの勢力を排除した。

（オ）内陸部の住民を沿岸部に強制移住させる遷界令を公布して，台湾の鄭氏政権を追い詰めた。

遷界令 ①1661年，清朝が沿岸住民を移住させた法令。鄭成功の勢力を孤立させるために，広東・福建両省を中心とする沿岸の住民を強制的に内陸に移住させた。

逆。沿岸部の住民を内陸に移動。
台湾と交易を出来なくする。
中国版大陸封鎖令。

⑥ この国に関する説明として誤りを含むものはどれか。

（ア）独自の表音文字である「訓民正音」（ハングル）が考案され，公布された。

（イ）世宗の治世下で中央集権化がすすんで『経国大典』が完成し，また軍備の強化がはかられた。

（ウ）江戸幕府の外交一新策に応じて，日本に朝鮮通信使とよばれる使節を派遣した。

（エ）急進開化派の金玉均は，日本の協力を得て閔氏政権打倒をめざしたが，清の介入によって失敗した。

（オ）1885年，日清両国は朝鮮から両国軍を撤兵し，また将来の出兵時には相互に事前通告することを約した。

実教出版　世界史B　2016より

❶第７代世祖（位1455～68）の時代にはさらに集権化がすすみ，法典の基礎である『経国大典』の編さんや，軍備の強化がはかられた。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

Ⅲ　次の文章1・2を読み，下の設問X・Yに答えなさい。

1　7世紀に成立したイスラーム帝国は，東西に向かって大発展を遂げて，西方ではアフリカ北部の地中海沿岸を征圧し，ついに海を越えてイベリア半島に進出した。イスラーム勢力は，ウマイヤ朝下の8世紀初めに［A］王国を滅ぼして半島の大部分を支配し，さらにピレネー山脈を越えて北方へと進出を続けたが，732年のトゥール・ポワティエ間の戦いでフランク王国に敗れた。その後，イスラーム勢力はピレネー山脈南方に後退したが，756年にウマイヤ朝の一族によって，ここに後ウマイヤ朝が建てられた。この王朝はコルドバを首都として，政治的・文化的に大いに発展し，10世紀の［B］のときカリフを称して，最盛期を現出した。イスラーム商人は地中海貿易をおさえ，アレクサンドリアやコンスタンティノープルなどの諸港を経て，インド・中央アジアや中国にまで販路を拡大した。

a　西ゴート

d　アブド＝アッラフマーン3世

一方，半島北部に追いやられたキリスト教徒は8世紀以降およそ800年にわたって国土回復運動（レコンキスタ）を展開した。11世紀初めに後ウマイヤ朝が滅亡すると，キリスト教勢力は南下を進め，12世紀までには半島の北半分がキリスト教圏に入った。13世紀の初め，ローマ教皇［C］は，いわゆる「スペイン十字軍」への参加を要請する教書を発し，十字軍は半島南部アンダルシアに侵攻して，コルドバやセビリャが相次いで陥落した。あらたに回復されたイベリア半島のキリスト教勢力の領土には，カスティリャ王国，アラゴン王国と，カスティリャ王権から自立した［D］王国の3王国が建てられた。半島南部では，最後のイスラーム王朝となる［E］朝がグラナダとその周辺を保持するだけになっていた。

c　インノケンティウス3世

b　ポルトガル

ポルトガル王国　Portugal ⑦ 1143～1910
カスティリャから自立してイベリア半島西部に建てられた国。強力な王権と大商人階層の結びつきが強く，他国にさきがけてインド航路の開発を進めた。

c　ナスル

13世紀初め　→　1215ジョンのマグナカルタを代用
ジョンはカンタベリ大司教任命問題で、インノケンティウス３世から破門。

2　1469年，カスティリャ王女イサベルとアラゴン王子フェルナンドが結婚し，1479年に両国は統合されてスペイン（イスパニア）王国となった。共同統治者となった二人は，［F］年にグラナダを陥落させ，ついにレコンキスタを終結させた。またこのころ，スペインでは異端審問が本格的に始まり，ユダヤ人に対してはキリスト教に改宗せねば追放することが命じられ，ついでイスラーム教徒も追放されていった。両国王は国内貴族の勢いを抑えて中央集権化を図り，積極的に海外進出を進めてスペインを海洋帝国に発展させ，また政略結婚によってヨーロッパ的な規模で王権の拡大を進めた。1516年，この二人の孫にあたるハプスブルク家のカール大公が，スペイン王カルロス1世として即位し，スペイン＝ハプスブルク朝が開始された。カルロス1世は，1519年に神聖ローマ皇帝カール5世としても即位し，伝統的なキリスト教世界の統一を象徴する存在となった。カール5世はオーストリア・スペイン両ハプスブルク家の支配者として，広大なヨーロッパの領土とアメリカ大陸植民地を統治したが，他方，彼の治世下に本格的に開始された宗教改革運動や，またイタリア戦争やオスマン帝国との戦争に苦しめられた。

b　1492

1556年にカルロス1世を継いだスペイン王フェリペ2世は，1571年の［G］の海戦でオスマン帝国軍を破り，ポルトガルを併合してその植民地も支配し，文字通り「太陽の没することのない帝国」を実現した。フェリペ2世はカトリックに立脚する中央集権的な専制政治を実施したが，対外政策において相次いで失敗した。とりわけネーデルラントにおけるプロテスタント弾圧は，オランダの独立運動を引き起こし，スペインの世界支配に大きな打撃を与えた。こうして，スペインの政治的・経済的繁栄は急速に衰退へと向かっていった。

c　レパント

設問X　文中の空欄［A］～［G］に入る最も適切な語を，a～dの中から一つ選び，その記号を所定欄にマークしなさい。

A　a　西ゴート　　b　ヴァンダル　　c　東ゴート　　d　ランゴバルド
B　a　アブデュルメジト1世　　b　マンスール
　　c　ハールーン＝アッラシード　　d　アブド＝アッラフマーン3世
C　a　ボニファティウス8世　　b　ウルバヌス2世
　　c　インノケンティウス3世　　d　グレゴリウス7世
D　a　バレンシア　　b　ポルトガル　　c　バルセロナ　　d　ナバラ
E　a　アイユーブ　　b　ムラービト　　c　ナスル　　d　ムワッヒド
F　a　1489　　b　1492　　c　1495　　d　1498
G　a　アルマダ　　b　アクティウム　　c　レパント　　d　プレヴェザ

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

設問Y　文中の下線部①～⑥に関する次の問いについて，最も適切な解答を a ～ d の中から一つ選び，その記号を所定欄にマークしなさい。

① ウマイヤ朝に関連して述べた次の文の中で，正しいものはどれか。

a 661年，シリア総督のムアーウィヤは，バグダードを首都にしてウマイヤ朝を建てた。 ウマイヤ朝の都はダマスカス

b 中央アジアのタラス河畔で，ウマイヤ朝の軍隊が中国の唐軍を破った。 タラス河畔は建国も間もないアッバース朝。

c ウマイヤ朝の時代に「知恵の館」が創設され，学者たちが集められて，ギリシア語やペルシア語文献のアラビア語への翻訳がすすめられた。 知恵の館はアッバース朝時代。イスラーム帝国、「世界帝国」であるアッバース朝は、世界中の知恵を収集。

d ウマイヤ朝をはじめとするイスラーム教徒の多数派は，ムハンマドの言行を生活の規範とし，スンナ派（スンニー）と呼ばれることになった。

② フランク王国に関連して述べた次の文の中で，正しいものはどれか。

a メロヴィング朝の最初の国王クローヴィスは，家臣とともにパリのノートルダム大聖堂でキリスト教正統派のアタナシウス派に改宗した。 ランス。クローヴィスのランスでの改宗以降、仏王の戴冠式はランス。ちなみに、百年戦争でシャルル王太子はランスを奪還し、シャルル７世に。

b メロヴィング朝の宮宰を務めていたカール＝マルテルが，トゥール・ポワティエ間の戦いで，イスラーム勢力を撃退したことで権力を掌握し，カロリング朝を開始した。 カロリング朝を開いたのはカール＝マルテルの息子ピピン。

c カール大帝（シャルルマーニュ）は，教皇の要請でブルグンド王国を討ち，獲得した土地を教皇に寄進したが，これが教皇領の始まりとなった。 教皇の要請でロンバルドを討ち、ラヴェンナを寄進。

d カール大帝（シャルルマーニュ）は，地方の有力者や家臣を各州の長官である伯に任命し，また巡察使を派遣して，伯を監督させた。

③ 「スペイン十字軍」に関連して，十字軍遠征について述べた次の文の中で，誤りを含むものはどれか。

a 第１回十字軍は，イェルサレムを占領して，イェルサレム王国を建てた。

b 第３回十字軍は，神聖ローマ皇帝・フランス国王・イギリス国王が参加して，アイユーブ朝のサラディンと戦い，イェルサレムを奪回した。 サラディンはイェルサレムの防衛に成功。

c 第４回十字軍は，ヴェネツィア商人の要求により，コンスタンティノープルを占領し，ラテン帝国を建てた。

d パレスチナにおける十字軍活動の中心となったアッコン（アッコ）は，13世紀末にマムルーク朝の攻撃を受けて陥落した。 1291

④ 宗教改革運動に関連して述べた次の文の中で，誤りを含むものはどれか。

a イギリスのオクスフォード大学教授ウィクリフは，聖書の英訳をおこない，教皇や教会制度を批判した。

b ベーメン（ボヘミア）のプラハ大学教授フスは，カトリック教会の改革を唱えたが，コンスタンツ公会議で異端とされ，焚刑にされた。

c ドイツのルターは，カトリック教会による贖宥状の販売を批判し，九十五カ条の論題をヴィッテンベルクで発表した。 フランスに近いスイスの都市、ジュネーブで、フランス人カルヴァンは活動。

d フランス出身のカルヴァンは，救済の予定説を唱え，スイスのチューリヒで宗教改革運動を展開した。

⑤ 大航海時代のスペイン・ポルトガルの航海者や征服者に関する事項が，古いものから時代順に並んでいる組み合わせはどれか。正しいものを選びなさい。 ブラジル1500　ピサロ1521　コルテス1533　マゼ1492

a カブラルがブラジルに漂着 → ピサロによるインカ帝国滅亡 → マゼランが西回りの世界周航に出発 → コルテスによるアステカ王国滅亡 北から南に侵略。アステカ滅亡(1521）→インカ滅亡（1533）。これで、aとdを消す。

b マゼランが西回りの世界周航に出発 → カブラルがブラジルに漂着 → コルテスによるアステカ王国滅亡 → ピサロによるインカ帝国滅亡 マゼランは、ブラジル沿岸を南下している。故に　ブラジル発見→マゼラン。これでｂとdを消す。

c カブラルがブラジルに漂着 → マゼランが西回りの世界周航に出発 → コルテスによるアステカ王国滅亡 → ピサロによるインカ帝国滅亡

d マゼランが西回りの世界周航に出発 → カブラルがブラジルに漂着 → ピサロによるインカ帝国滅亡 → コルテスによるアステカ王国滅亡

⑥ オランダについて述べた次の文の中で，正しいものはどれか。

a ネーデルラントの北部10州がユトレヒト同盟を結成し，ネーデルラント連邦共和国（オランダ）の独立を宣言した。 北部７州がユトレヒト同盟。　ちなみに南部１０州は親スペインのアラス同盟。

b オランダは1602年に東インド会社を設立してアジア貿易に進出し，首都ロッテルダムは政治・経済・文化の中心になった。 アムステルダム

c オランダの画家レンブラントは，光と影の描写にすぐれた作品を発表し，またフェルメールは，市民生活や静物画などを描いた。

d オランダの神学者スピノザは汎神論を主張し，法学者グロティウスは『統治二論』（『市民政府二論』）を著した。 市民政府二論はロック。

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答はマーカーと打ち込み

Ⅳ　次の文を読み，設問に答えなさい。解答は選択肢のうち最も適切なものを一つ選び，その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

2019年２月，トランプ政権下のアメリカ合衆国は中距離核戦力（ＩＮＦ）全廃条約破棄を通告し，同年８月，条約は失効した。この条約は1987年，（　A　）ゴルバチョフとアメリカ合衆国大統領（　B　）によって調印され，①東西陣営間で続いていた，核兵器を中心とする軍備拡大競争の終わりを示すものとして，当時高く評価された。

a　ソヴィエト連邦共産党書記長
b　レーガン

グラスノスチとペレストロイカを掲げて②ソヴィエト連邦の改革に取り組もうとしたゴルバチョフの登場は，東欧諸国の反体制勢力にも強い刺激となった。1989年６月，（　C　）で選挙によって共産党政権が政権交替に追い込まれて以降，③各国で共産党は政権を失い，1989年12月には（　D　）で東西冷戦終結宣言が出された。

c　ポーランド

共産圏の崩壊によって，アメリカ合衆国を唯一の極とする世界の平和と安定が実現したかのように思われたが，④東欧，中近東，アフリカの各地で，民族や宗教の対立から，武力を伴う衝突が起こり，一部の勢力は国際テロ事件を引き起こした。

d　START Ⅰ

米・ソ間で1987年に締結されたＩＮＦ全廃条約に続き，~~1990年代に~~は（　E　）など，⑤核兵器やそれ以外の兵器に関わる軍縮条約や協定の締結を目指して，交渉が行われた。2009年，当時のアメリカ合衆国大統領⑥オバマが核兵器廃絶を唱え，2018年には核兵器禁止条約発効に至ったが，この条約の実効性には疑問がある。

1968年に調印された核拡散防止条約は，米・ソが緊張緩和を模索していた時期に，核保有国の増加を防ぐ枠組みとして締結された。この枠組みも，現在かなりの綻びを見せている。条約未加盟のインドや（　F　）などが核兵器を保有しており，またイラン，北朝鮮については核兵器開発の疑いで国際的な制裁が科せられているものの，核放棄に至る交渉は進んでいない。

c　パキスタン

このような状況でＩＮＦ全廃条約が失効したことが，今後，各国の核兵器を含む軍備拡大競争を促すことにならないか，深く懸念される。

ゴルバチョフ　Gorbachev ⑦ 1931～　ソ連共産党最後の書記長(在任1985～91)，ソ連唯一の大統領(在任1990～91)。1986年か

設問X　（　　）にあてはまる語を与えられた選択肢から選びなさい。

A　a　ソヴィエト連邦共産党書記長　b　ソヴィエト連邦共産党第一書記
　　c　ソヴィエト連邦大統領　d　ソヴィエト連邦首相

B　a　カーター　b　レーガン　c　ブッシュ　d　クリントン

C　a　チェコ　b　ドイツ民主共和国　c　ポーランド　d　ウクライナ

D　a　パリ　b　ポツダム　c　マヨルカ　d　マルタ

E　a　戦略兵器制限交渉（第１次）＜ＳＡＬＴ Ⅰ＞
　　b　核戦争防止協定
　　c　戦略兵器制限交渉（第２次）＜ＳＡＬＴ Ⅱ＞
　　d　戦略兵器削減条約（第１次）＜ＳＴＡＲＴ Ⅰ＞

ＳＡＬＴはデタント期。

ＳＴＡＲＴは、ソ連endの1991にスタート。

F　a　南スーダン　b　南アフリカ　c　パキスタン　d　中華民国

設問Y　文中の下線部について，それぞれの問いに答えなさい。

①　東西陣営の軍拡競争に関わることがらについて述べた以下の文のうち，誤りを含むものを選びなさい。

a　世界初の水素爆弾の実験を行ったのはアメリカ合衆国である。
b　ソヴィエト連邦はアメリカ合衆国についで水素爆弾の保有を公表した。
c　フルシチョフ政権下のソヴィエト連邦は大陸間弾道ミサイルの開発に成功し，世界初の人工衛星ソユーズ1号を打ち上げた。
d　「強いアメリカ」復活を唱えた共和党選出のアメリカ合衆国大統領は，宇宙空間に及ぶ包括的な戦略防衛構想（スターウォーズ計画）を発表した。

スプートニク。（スプートニク＝ショック）

鉛筆による書き込みは問題提供者　　ゆげ塾の解答

バルト３国独立回復 ⑥ 1991　ソ連からのエストニア・ラトヴィア・リトアニアの独立。1990年に３国が独立を宣言すると，ゴルバチョフは大統領令で無効を宣言した。しかし，91年ソ連でのクーデタ後，９月に３国の独立が承認された。この年，３国は国連加盟を果たし，2004年にはEUに加盟した。

② 以下の文は，1989年以降のソヴィエト連邦について述べたものである。このうち，誤りを含むものを選びなさい。

a　最高機関となる連邦人民代議員大会の議員選挙が複数候補者制によって行われた。

b　共産党内の一部グループがソヴィエト連邦の維持を掲げてクーデターを起こしたが，失敗した。

c　エストニア・グルジア（ジョージア）・リトアニアのバルト三国は，軍事介入を受けることなく，ソヴィエト連邦からの独立を果たした。　ラトヴィア

d　ソヴィエト連邦を構成していた共和国の多くはロシア連邦を中心として独立国家共同体（ＣＩＳ）を結成し，ソヴィエト連邦は崩壊した。

③ 以下の文は，1989年に始まった東欧諸国における共産党政権崩壊について述べたものである。このうち，誤りを含むものを選びなさい。

ポーランド自主管理労組「連帯」だい ⑦ 1980年に結成された民主的労働組合。ワレサを議長に選び，勢力を伸張させたが，１年後には活動を禁止された。89年，再び合法化され，選挙で大勝利をおさめて非共産党政権を成立させた。

a　ハンガリーは複数政党制に移行し，共産党独裁政権の支配が終わった。

b　ポーランドでは1970年代初めから活動する自主管理労組「連帯」の指導者ワレサが大統領に就任した。　1980

c　東西ドイツの分断の象徴となっていた「ベルリンの壁」が開放され，東ドイツ市民の西への往来が自由化された。

d　ルーマニアでは反体制勢力が共産党政権を倒し，当時のチャウシェスク大統領は妻とともに処刑された。

④ 各地の紛争について述べた以下の文のうち，誤りを含むものを選びなさい。

a　ユーゴスラヴィア連邦では，分離独立を宣言したクロアティア・スロヴェニアなどとセルビア共和国の間で内戦が続いた。

b　旧ソヴィエト連邦北カフカス地方のチェチェン共和国では，ムスリムの独立派とロシア連邦との間で内戦が始まった。

c　ソマリアでは長期にわたって内戦が続き，飢餓状態も生じたため，国連の平和維持活動（ＰＫＯ）の部隊が派遣されたが，効果を上げられなかった。

d　パレスチナ解放機構との共存を目指したイスラエルのラビン首相はムスリム急進派に暗殺され，その結果パレスチナ・イスラエル双方が対決姿勢を強めた。

ラビンは同じユダヤ人により暗殺。ちなみに、サダトも同じアラブ人により暗殺。

⑤ 1990年代に結ばれた軍縮条約に関して述べた以下の文のうち，誤りを含むものを選びなさい。

a　ソヴィエト連邦政府やアメリカ合衆国政府が核軍縮に積極的に取り組んだのには，財政的な理由があった。

b　化学兵器禁止条約は化学兵器の開発，生産，貯蔵，使用を禁じ，過去に製造された化学兵器の廃棄を義務づけた。

c　国際連合総会で，地下を除く核爆発実験の全面禁止を定めた，包括的核実験禁止条約（ＣＴＢＴ）が採択された。

地下を除くは、部分的核実験禁止条約（1963）（PTBT)

d　対人地雷の使用，生産，貯蔵，移譲を禁止し，廃棄を定めた対人地雷（全面）禁止条約が調印された。

⑥ オバマに関して述べた以下の文のうち，誤りを含むものを選びなさい。

a　オバマはケニア人の父，アメリカ人の白人の母の子供としてハワイで生まれ，インドネシアでも子供時代を過ごした。

b　オバマはアメリカ合衆国内に存在する人々の間の経済格差や，それに伴う医療格差の是正を目指し，医療保険制度の改革に取り組んだ。

c　オバマは大統領となってほどなく，プラハで核兵器廃絶を目指す姿勢を明らかにする演説を行い，そのことも評価されてノーベル平和賞を受賞した。

d　オバマはイスラームとの対話を重視する立場と，財政負担軽減のため，前政権から続いていたアフガニスタンへの派兵を取りやめ，撤兵した。

911テロ以降、アメリカはアフガニスタンのターリバン政権を攻撃。2020年現在も、まだ戦争状態。

〔以　下　余　白〕